

燃焼機関の制御（車両速度を自動的に制御する車両付属品であって、単一のサブユニットのみに作用するもの B60K31/00；異なる種類又は異なる機能の車両用サブユニットの関連制御、特定の単一のサブユニットの制御に関するものではない、特定の目的のための道路上の車両の運転制御システム B60W）[2006. 01]

注

(1) このサブクラスにおいては、下記の用語または表現は以下に示す意味で用いる：

— “燃料噴射”とは可燃性物質を、その背後で連続的かまたは周期的に作動する圧力源、例. ポンプ、によってある空間、例. シリンダ、に導入することを意味する；

— “過給”とは圧力源、例. ポンプ、によって圧縮された燃焼空気を動作空間、例. シリンダ、に供給することを意味する。

(2) クラス F01 の前の注に注意すること。

(3) このサブクラスにおいては、制御装置の電氣的な観点に特徴があるものはグループ 41/00 から 45/00 に分類される。[4] サブクラス内の索引

燃焼機関の制御または調整一般.....
 機関の運転中に作動することを特徴とするもの.....
 噴射に関するもの：一般；低圧；その他の手段 1/00；3/00；7/00
 空気または混合気の吸入または排出を絞ることによるもの 9/00.....
 弁の作動周期に関するもの；圧縮比を変化させるもの 13/00；15/00.....
 シリンダの作動の停止、機関を不作動または無負荷状態とするもの 17/00.....
 燃料または燃焼空気の配分に関するもので他に分類されないもの 33/00.....
 複数の相伴った機能に関するもので他に分類されないもの 37/00.....
 操作開始手段または駆動手段を特徴とするもの.....
 操作開始が自動でないもの、例. オペレータによるもの 11/00
 速度検出の調速機によるか、または内部もしくは外部状態による起動で他に分類されないもの 31/00、35/00.....
 プログラム制御 28/00.....
 特殊な機関の制御.....
 燃料を特徴とする機関；使用された燃焼媒質の使用を特徴とする機関；過給を特徴とする機関のためのもの 19/00；21/00；23/00.....
 協働して作動する機関；逆転可能な機関；車両または特殊な装置を駆動する機関 25/00；27/00；29/00.....
 その他の制御.....
 非電氣的なもの 39/00.....
 電氣的なもの 41/00-45/00.....

燃料噴射の制御、例. 調整

1/00 燃料噴射ポンプの制御、例. 高圧噴射型の制御（F02D3/00 が優先）[2]

A 検出装置
 B ・位置を検出するもの
 Z その他のもの
 1/02 ・噴射時期の調整だけに限定されないもの、例. 燃料分配量の変更
 A 独立した噴射量及び噴射時期調節装置でそれらが関連制御されるもの
 D 気筒数制御手段をもつもの
 E 二元燃料機関
 F 電磁弁式燃料噴射ポンプ〔スピル式〕
 K コントロールラックの制御構造
 Z その他のもの
 301 ・・噴射率を制御するもの
 301 Aポンプ圧力室容積を変更可とするもの
 301 B高圧室と低圧室を連通したもの
 301 C・プランジヤにスピルポートを設けたもの〔分配型用〕
 301 Dポンプ吐出ポートとインゼクタ間に弁を設けるもの
 301 Eインゼクタ部の制御
 301 Fプランジヤストロークを変更するもの〔列型用〕
 301 H全運転域での噴射率制御
 301 J・初期噴射率を制御するもの
 301 K・・アイドリングのためのもの
 301 Lパイロット噴射に特徴があるもの
 301 Zその他のもの
 311 ・・機関運転状態に応じた噴射量制御
 311 A特定運転状態時の制御
 311 B・始動のためのもの
 311 C・・機関・外気温度に応じたもの
 311 D・・燃料、潤滑油圧力に応じたもの
 311 E・・過給圧力に応じたもの〔吸気圧力も含む〕
 311 F・・大気圧力に応じたもの〔E が優先〕
 311 G・暖機のためのもの〔B が優先〕
 311 H・アイドリングのためのもの
 311 J・過渡運転状態時
 311 K・負荷の領域
 311 L・回転数のみの領域
 311 M・車両の運転状態に応じたもの〔変速機・クラッチ・ブレーキ操作等との関連〕
 311 N・入力パラメータが温度であるもの〔始動時は除く〕
 311 P・入力パラメータが圧力であるもの〔始動時は除く〕
 311 Q・噴射停止
 311 R・・手動操作によるもの
 311 S・・自動停止〔キースイッチ等の操作も含む〕
 311 T・・・機関の不適當な作動の防止
 311 U・・・過回転防止
 311 V・・・逆回転防止

F 0 2 D

311 W	・・・過熱防止〔潤滑油圧力低下によるもの→X〕	311 A	油圧式調速機〔フイードポンプ圧による〕
311 X	・・・作動流体圧力異常時対策	311 B	遠心式手段を含むもの
311 Z	その他のもの	311 C	油圧電気式のもの
321	・・・噴射量を制限するもの	311 Z	その他のもの
321 A	制限器が固定式のもの	321	・・・分配型噴射ポンプ用のもの
321 B	トルク調整が可能なもの〔トルクスプリング等〕	321 A	分配型燃料噴射ポンプ用
321 C	制限器位置を任意に変更可能なもの〔構造に特徴があるもの, ただし, 制御に特徴があるもの→K〕	321 B	始動のためのもの
321 D	温度に応じたもの〔吸気, 燃料, 外気等〕	321 C	低回転速度域の制御〔アイドルを含む〕
321 E	過給圧力に応じたもの〔ブーストコンペンセータ〕	321 D	最高回転速度制御〔速度変動率〕
321 J	大気圧力に応じたもの	321 E	最大負荷時制御〔最大燃料噴射量〕
321 K	特定の運転状態に応じたもの〔車両状態含む〕	321 F	停止のためのもの
321 L	・・・始動・暖機時	321 Z	その他のもの
321 M	・・・アイドリング時	1/06	・・・機関の動作流体の圧力に応じる手段によるもの (F02D1/08 が優先)
321 N	・・・過渡運転時〔遅延・緩衝はSへ〕	A	空気式調速機
321 P	・・・負荷の領域	B	・・・始動のためのもの
321 Q	・・・回転数のみの領域	C	・・・低回転速度域の制御〔アイドルを含む〕
321 R	噴射量制御信号の遅延・緩衝	D	・・・最高回転速度制御〔速度変動率〕
321 S	・・・急加速・減速時	E	・・・最大負荷時の制御〔最大噴射量〕
321 Z	その他のもの	F	・・・停止のためのもの
1/04	・・・機関速度に応じる機械的手段によるもの, 例. 遠心調速機を使用するもの (F02D1/08 が優先)	Z	その他のもの
H	調整, 組立, 部分品	1/08	・・・ポンプ制御部への制御信号の伝達, 例. 動力付きまたは補助動力付きのもの
J	・・・ガバナウエイト部に特徴があるもの	A	電気式ガバナ〔絞り弁関係→F02D9/02, 331D〕
K	・・・ガバナ部の潤滑	B	・・・アクチュエータの構造, 配置
Z	その他のもの	C	・・・電気・機械式のもの
301	・・・遠心式のもの	D	・・・電気・空気式
301 A	遠心式調速機	E	特殊な用途の機関のための制御
301 B	始動のためのもの	F	噴射弁の制御〔ユニット式を含む, 1/02 優先〕
301 C	低回転域制御〔アイドリングを含む〕	G	・・・増圧式のもの
301 D	最大負荷時の制御〔最大噴射量制御〕	J	複数ポンプ, インゼクタを制御するもの
301 E	最高回転速度制御〔速度変動率〕	Z	その他のもの
301 F	停止のためのもの	1/10	・・・機械式のもの
301 H	三レバー式調速機をもつもの〔RSV 型〕	B	操作特性を変更するもの〔操作力操作量〕
301 J	・・・始動のためのもの	Z	その他のもの
301 K	・・・低回転域制御〔アイドリングを含む〕	1/12	・・・機械式でないもの, 例. 液圧式
301 L	・・・最大負荷時の制御〔最大噴射量制御〕	1/14	・・・空気圧式
301 M	・・・最高回転数制御〔速度変動率〕	1/16	・・・噴射時期の調整 (F02D1/02 が優先)
301 N	・・・停止のためのもの	A	回転軸間の位相を変えるもの
301 P	全速度調速機と最高・最低調速機のガバナ特性を有するもの	B	・・・遠心式のもの〔オートマチックタイマ〕
301 Q	・・・切換え手段に特徴があるもの	C	・・・構成の細部
301 S	過給機付機関用〔ブーコンは除く〕	D	・・・スプリングの張力を変えるもの
301 T	空気調速機を兼用するもの〔コンパインドガバナ〕	E	・・・カムプロファイルを変更するもの
301 Z	その他のもの	F	・・・運転状態に応じた制御
311	・・・油圧式のもの	G	・・・偏心輪式のもの
		H	・・・構成の細部
		J	・・・スプリングの張力を変えるもの
		K	・・・不正運動の防止〔ウエイト〕
		L	・・・運転状態に応じた制御
		M	・・・油圧式のもの
		N	・・・構成の細部

P	・油圧回路に特徴があるもの〔フィルタ等配置〕	Q	検出装置
Q	・運転状態に応じた制御	Z	その他のもの
T	・遍心輪式のもの	注	
U	・電気式のもの	制御装置または系が低圧燃料噴射装置の一部を形成する場合はグループ F02M69/00 に分類される[5]	
V	・タイミングベルトを調整するもの	3/02	・連続的な噴射または噴射ノズル上流での連続的な流れを有するもの[2]
W	カムローラ部に調節機構があるもの	301	・空気計量弁を用いるもの
X	・プランジャ位置を調整するもの〔F02D1/18H が優先〕	311	・ベンチュリ負圧により燃圧を制御するもの
Z	その他のもの	3/04	・燃料の噴射および気化の制御, 例. 両者が選択的に可能な装置の制御
1/18	・制御信号伝達用の機械的でない手段をもつもの; 制御信号の増幅装置をもつもの	7/00	その他の非電氣的な燃料噴射の制御[4]
A	タイマピストンによるもの〔分配型〕	7/02	・圧縮空気によって燃料が噴射される燃料噴射の制御
B	・アクチュエータの構成	<hr/>	
C	・初期調整	9/00	空気の, または燃料および空気の吸入管または排気管を絞ることによる機関の制御
D	・圧力制御弁を制御するもの	A	絞り弁開度検出〔機械的特徴点をもつもの〕
E	・オーバーフロー弁を制御するもの	B	・特定開度の検出
F	・プランジャにスピル孔を設けたもの〔1/02 優先〕	Z	その他のもの
G	・電磁弁式のもの〔1/02 優先〕	9/02	・吸気管に関するもの（導管中の絞り弁, またはその配置 F02D9/08）
J	・ロードタイマによるもの	A	特定型式の機関を制御するもの
K	・燃料ポンプ圧力によつてのみ制御されるもの	B	・気筒数制御機関用
N	・運転状態に応じた制御	C	・過給機付機関用
P	・始動又は暖機時	D	・吸気管内タイミングバルブを備える機関用（タイミングバルブは F02B29/が優先）
Q	・機関温度に応じたもの〔始動時を除く〕	E	・副燃焼室付機関用
R	・アイドリング時	F	・他に分類されないディーゼル機関用
S	・過渡運転時	G	・他に分類されない 2 サイクル機関用
T	・負荷の領域	H	特種用途の機関を制御するもの
U	・大気圧との関連制御	J	変速機・クラッチの作動に関連した制御（9/02, 305H が優先）
W	・大気圧力に応じたもの	K	・変速機・クラッチの切換中の制御
X	・過給圧力に応じたもの	L	・変速・クラッチレバーで制御するもの〔船用等〕
Y	・不適当な作動の防止	M	・自動変速機を備えたもの（K が優先）
H	プランジャに切欠を設けたもの〔列型用〕	N	・無段変速機を備えたもの
Z	その他のもの	P	他に分類されない車両駆動用
3/00	低圧燃料噴射, すなわち低圧力で噴射された燃料を含んだ燃料-空気混合気が大部分機関の圧縮行程で圧縮されるものの制御で, 噴射ポンプのみの制御によるもの以外の制御[2006. 01]	Q	他の制御対象との関連制御
A	吸入空気量に応じて空気・燃料比を調整するもの	R	・燃料供給との関連制御（他の分類が優先）
B	・吸入空気量測定装置の構造, 配置	S	・EGR との関連制御
C	・燃料計量, 分配機構に特徴があるもの	T	スロットルバイパスの制御（F02D33/, 41/- が優先）
D	・電気式計量弁によるもの	U	他に分類されない電氣的制御
E	・燃料圧力調整機構に特徴があるもの	Z	その他のもの
G	・燃料噴射弁部に特徴があるもの〔配置含む〕	301	・機関運転状態に応じた制御
H	・複数噴射弁を用いるもの	301 A	他に分類されない吸気管内負圧調整弁（9/02B が優先）
J	・燃料通路に空気を混入させるもの	301 Z	その他のもの
L	過給機付機関用		
P	流体素子を用いるもの		

305 ・ ・ ・ 始動・暖機・アイドル時の制御
 305 A運転状態に応じた制御一般
 305 B・始動時対策手段をもつもの
 305 C・ ・ 高温始動時用のもの
 305 D・暖機状態に応じたアイドル制御 (B が優先)
 305 E・ ・ 温度に応じて制御するもの
 305 F・ ・ チョーク弁との関連制御
 305 G・ 負荷に応じたアイドル制御
 305 H・ ・ 変速機・クラッチ作動時の負荷
 305 J・ ・ 発電負荷
 305 K・ ・ パワーステアリングの負荷
 305 L・ ・ クーラ・エアコンの負荷
 305 M・他の制御要素との関連制御
 305 N操作装置, 含. 電熱式アクチュエータ
 305 P・アイドル制御用電動アクチュエータ
 305 Q・アイドルアジャスタ [ネジ等]
 305 Rディーゼル機関用
 305 Zその他のもの
 311 ・ ・ ・ 加速時の制御
 315 ・ ・ ・ 減速時の制御
 315 A車両・機関状態に応じて制御するもの
 315 B・他の制御対象との関連制御
 315 C・減速時以外の制御も行うもの
 315 D・ ・ アイドルアップ機能も有するもの
 315 E・減速時にアイドル開度以上閉じるもの
 315 F・電氣的に制御するもの (B-E が優先)
 315 G・ダッシュボット・スロットルポジション用 (B-F が優先)
 315 H・スロットルオープン用 (B-G が優先)
 315 J制御装置の部分構造 (A-H が優先)
 315 Kディーゼル機関用
 315 Zその他のもの
 321 ・ ・ ・ 低負荷・高負荷時の制御
 321 Aディーゼル機関用
 321 Zその他のもの
 325 ・ ・ ・ 停止時の制御
 325 Aディーゼル機関用
 325 Zその他のもの (異常時の停止は 9/02, 341 が優先)
 331 ・ ・ 定回転数制御
 331 A遠心式ガバナをもつもの (B, D が優先)
 331 B流体式ガバナをもつもの, 例. エアガバナ
 331 C・ファンガバナをもつもの
 331 D電気式ガバナをもつもの
 331 E定速走行用 [機械的特徴点をもつもののみ分類]
 331 Zその他のもの
 341 ・ ・ 不適当な作動の防止
 341 A絞り弁操作系統故障対策用
 341 B・機関を停止させるもの
 341 C・絞り弁操作センサ・制御回路の故障対策用

341 D・故障防止用
 341 E変速機・クラッチ操作時対策用
 341 Fスリップ対策用
 341 G排気浄化装置対策用
 341 H過給機付機関用 (A-G が優先)
 341 J過負荷・加熱対策用 (A-H が優先)
 341 K過回転防止・最高速制御 (A-J が優先)
 341 L逆転・吹き返し対策用
 341 Zその他のもの
 351 ・ ・ 調整・操作装置
 351 A機械的制御機構によるもの (K, M が優先)
 351 B・初期操作部, 例. 手動レバー, ペダル, グリップ
 351 C・ ・ 所定位置での係止手段をもつもの
 351 D・初期操作部と絞り弁駆動レバー部間の機構
 351 E・ ・ 開度特性を変える手段をもつもの
 351 F・ ・ 緩衝手段を介在させるもの (B-F は F02D11/ が優先)
 351 G・絞り弁駆動レバー部
 351 H・ ・ アイドル調整ネジ (電動式→N)
 351 J・ ・ リターンスプリング
 351 K流体式制御機構によるもの
 351 L・電氣的制御手段をもつもの
 351 M電気式制御機構によるもの
 351 N・閉弁位置を制御するもの
 351 P・電気式アクチュエータ部
 351 Zその他のもの
 361 ・ ・ 複数絞り弁の制御
 361 A気筒毎に複数の吸気通路をもつもの
 361 B・副燃焼室付機関用
 361 C・開閉弁をバイパスする吸気通路をもつもの
 361 D・ロータリ型スワール制御弁をもつもの
 361 E・各吸気通路に燃料供給装置をもつもの
 361 F・気筒毎に複数の吸気弁をもつ機関用 (B-E が優先)
 361 G気筒数制御用開閉弁をもつもの
 361 H絞り弁を直列に配置したもの (A-G が優先)
 361 J絞り弁を並列に配置したもの (A-G が優先)
 361 K・多連気化器用
 361 Zその他のもの
 9/04 ・ 排気管に関するもの (導管中の絞り弁, またはその配置 F02D9/08)
 A 暖機・アイドル時に閉じるもの
 B ・ 排気ブレーキ時にも閉じるもの
 C 他の機関制御要素との関連制御
 D ・ 吸気系制御要素との関連制御
 E 消音・排気浄化・吸気加熱対策用
 F 気筒数制御機関用
 G 過給機付機関用
 H 2 サイクル機関用
 Z その他のもの

9/06	・排気ブレーキ	K	誤操作防止
A	他の制御対象との関連制御	L	操作位置での係止
B	・吸気系制御対象との関連制御	M	・押圧係止するもの
C	・排気弁との関連制御	N	・かけ止め係止するもの
D	・他の制動手段との関連制御	P	操作手段の構造
E	・・車両用ブレーキとの関連制御	Q	・アクセルレバー部構造, 含. ノブ
F	暖機・アイドル時にも閉じるもの	R	・グリップ部構造
G	機関の停止・安全対策用 (A が優先)	S	・ペダル部構造
H	過給機付機関用 (A が優先)	T	操作手段の配置
J	排気圧力の一部を逃がすもの	U	制御レバーの位置保持手段
K	排気ブレーキ解除の制御	Z	その他のもの
L	バルブ・アクチュエータの構造	11/04	・機械的制御機構で特徴づけられるもの (F02D11/06 が優先) [2006. 01]
M	・スライド式バルブをもつもの	A	単一の制御系
N	複数の排気ブレーキバルブの制御	B	・ガバナ付機関
Z	その他のもの	C	・操作力の調整
9/08	・特に上記の制御に適用した絞り弁; そのよ うな弁の導管中における配置 [2006. 01]	D	・・応答性の変更
9/10	・・回転軸上に支持された弁板のあるもの	E	・操作レバーと制御レバーの伝達特性を変 更するもの
A	弁自体の構造	F	単一の制御対象に対して複数の入力部をも つもの
B	・複数の分割された弁構造を有するもの	G	・他の操作手段と連動して制御レバーを操 作するもの
C	軸・軸受の構造	H	・アクセルレバーとペダルの連結構造
D	・排気系バルブ用	J	・定速走行装置 [機構に特徴があるもの]
E	・・軸受部にシールをもつもの	L	複数の制御対象をもつもの
F	・軸受部にシールをもつもの (E が優先)	M	・制御対象がクラッチを含むもの
G	弁の駆動・調整装置 (吸気系絞り弁用 は, 9/02, 351 が優先)	N	・制御対象が変速装置を含むもの
H	弁の配置・スロットルボディへの関連	P	・制御対象がチョークを含むもの
J	弁またはその周囲に電熱体をもつもの	Q	・制御対象がデコンプを含むもの
Z	その他のもの	R	・制御対象が停止装置を含むもの
9/12	・・滑動可能に支持された弁部材のあるも の; 導管の長手方向に可動な弁部材のあ るもの	S	・制御対象が複数の絞り弁であるもの
9/14	・・・導管を横断する方向に滑動する部材	Z	その他のもの
A	排気管用	11/06	・非機械的制御機構, 例. 流体式制御機構, または動力付きあるいは補助動力付きの 制御機構で特徴づけられるもの [5]
Z	その他のもの	A	流体アクチュエータの構造
9/16	・・・回転式の部材	B	制御レバーの操作
9/18	・・弾性弁部材のあるもの	C	・アイドルリングのためのもの
11/00	自動式でない機関制御操作開始手段, 例. オ ペレータによる操作開始手段のための構 成または適用 (特に逆転のためのもの F02D27/00) [2006. 01]	D	・始動又は停止のためのもの
11/02	・手, 足等, オペレータにより制御される操 作開始手段で特徴づけられるもの [5]	E	・負荷に応じたもの
A	エンジン停止用操作装置	F	・・変速機・クラッチ操作時の制御
B	・停止位置保持・解除手段に特徴があるも の	H	・段階的に制御するもの
C	スイッチを連動操作するもの	J	・故障・異常時対策手段をもつもの
D	・停止スイッチを連動操作するもの	K	・操作量の制限
E	ワイヤ・リンクの連結・調整	L	・排気絞り弁の制御
F	・操作部の連結	Z	その他のもの
G	・制御部の連結	11/08	・・空気圧式のもの [5]
H	レギュレータハンドル	A	圧縮空気により制御レバーを駆動するもの
J	操作範囲の制限	Z	その他のもの
		11/10	・・電気式のもの [5]
		A	電気式アクチュエータの構造又は配置
		B	・アクチュエータと制御レバー間の動力伝

	達部に特徴があるもの	G	制御機構に特徴を有するもの（バルブ駆動機構のみは F01L13/）
C	・アクチュエータ自体の構造に特徴があるもの	Z	その他のもの
D	・アクチュエータの制御回路に特徴があるもの	13/08	・機関を不作動または無負荷状態とするもの
E	電気アクチュエータによる制御	A	デコンプ用
F	・アクセル又は制御レバーの操作量を補正するもの	Z	その他のもの（吸排気弁の作動による機関停止一般→F02D17/00H; 吸排気弁の作動による異常時の機関停止→F02D17/04）
G	・・始動又は暖機のためのもの	15/00	圧縮比を変化させるもの [2006. 01]
H	・・アイドルリングのためのもの	A	圧縮ガスを放出するもの
J	・・停止のためのもの	B	・始動用デコンプ・停止のためのもの
K	・アクセル操作量と制御レバーの操作特性を変更するもの	C	・・2 サイクル機関用のもの
N	機械的操作手段を備えるもの	D	・・自動的な減圧・解除 [C が優先]
P	・定速走行装置	E	給気量の変更によるもの [吸気弁のタイミング変更も含む]
Q	安全装置	Z	その他のもの
U	操作部材の位置検出又は信号処理のための構成	15/02	・ピストン行程の変更または変位によるもの
Z	その他のもの	A	ピストンピン部分での行程変更
13/00	吸気または排気弁の作動特性, 例. タイミング, の変更による機関出力の制御 [2006. 01]	B	ピストンヘッド上面の移動による行程変更
13/02	・機関運転中のもの	C	クランクピン部分での行程変更
A	2 サイクル機関用	Z	その他のもの
B	過給機付機関用	15/04	・ピストン行程を変化させないで圧縮空間容積を変更するもの
C	副室用バルブを備えた機関用	A	機関運転状態に応じた圧縮比の制御
D	吸気バルブで吸気量制御を行う機関用	B	・特定運転状態時の制御
E	複数の吸排気バルブの 1 つだけが停止するもの	C	・他の制御対象との関連制御
F	吸気管内に吸気タイミング制御弁をもつもの	D	圧縮比変更のための構造に特徴のあるもの [A が優先]
G	バルブ制御回路・制御手段（制御機構は F01L）	E	・副室の容積を可変とする構造
H	・特定運転領域のための制御	F	・・運転状態に応じて可変とする構造
J	・他の制御対象との関連制御	G	・副室を連通または非連通とするもの
K	燃焼室内排気残留・内部 EGR のためのもの	H	・燃焼室内に容積調整部材を突出させるもの
L	特殊な機能のためのバルブを備えたもの	Z	その他のもの
Z	その他のもの	17/00	個々のシリンダを休止させて機関を制御するもの; 機関を不作動または無負荷状態とするもの（吸気または排気弁の作動特性を変更して機関を制御または不作動の状態とするもの F02D13/00）
13/04	・・機関をブレーキとして使うもの	A	機関停止時の制御対象が特定されるもの
A	シリンダ内圧縮空気を排出するもの, 例. パワータード（弁装置→F01L13/06 優先）	B	・燃料系を制御するもの
B	・排出専用の弁を備えたもの	C	・・高圧燃料噴射の制御
Z	その他のもの	D	・・・ポンプ内部・ガバナ・ラックを直接制御するもの
13/06	・・シリンダを休止させるもの	E	・・・燃料戻し通路を制御するもの（F02M37/00331 参照）
A	特殊機関用（ディーゼル機関・過給機付機関等: F02D17/02A 参照）	F	・点火系を制御するもの
B	他の制御対象との関連制御	G	・吸気管・排気管の弁を制御するもの
C	・燃料供給との関連制御 [単なる燃料供給停止は除く]	H	・吸排気バルブを制御するもの, 含. デコンプバルブ（F02D13/08 が優先）
D	・吸気系制御との関連制御	J	・シリンダ内に加圧空気を供給するもの
E	気筒数切換時・部分気筒運転中のバルブ制御		
F	気筒数制御手段一般		

F O 2 D

	るもの	B	燃料制御との結合
E	灯油とガソリンとを切換えるもの	C	絞り弁制御との結合
F	・ 気化器で切換えるもの	D	点火系制御との結合
G	重油燃料を切換えるもの	E	排気系二次空気との結合
Z	その他のもの	F	EGR 制御との結合
19/08	・ ・ 同時に 2 種以上の燃料を使用するもの (F02D19/12 が優先)	G	気筒数制御機関用 (A-F が優先)
A	軽質油と重質油を供給するもの	Z	その他のもの
B	改質燃料を供給するもの	23/00	過給されることを特徴とする機関の制御
C	ガス燃料を供給するもの (B が優先)	A	特定型式機関の制御
D	液体アルコール類を供給するもの (B, C が優先)	B	・ 気筒数制御機関用
Z	その他のもの (燃料の切換えと混合の両方を行うもの→19/06 が優先)	C	・ 排気脈動による過給機を備えたもの
19/10	・ ・ ・ 主燃料が気体である圧縮点火機関に特有のもの	D	・ タービンに電動機・発電機を備えたもの
19/12	・ 燃料でない物質またはアンチノック剤, 例. アンチノック性燃料, を添加して作動する機関に特有のもの[2006. 01]	E	空燃比制御
A	水・水蒸気を添加するもの	F	絞り弁制御
Z	その他のもの	G	スロットルバイパス弁制御
21/00	空気中のものでない酸素またはその他の燃料でない気体が供給されることを特徴とする機関の制御	H	点火系制御
21/02	・ 酸素が供給される機関に特有のもの	J	EGR 制御
21/04	・ ・ 密閉回路または準密閉回路で排気ガスが循環するもの	K	吸排気弁制御
21/06	・ 燃焼空気に他の燃料でない気体が添加される機関に特有のもの	L	圧縮比制御
21/08	・ ・ 機関の排気ガスが添加されるもの [2006. 01]	M	気化器の制御
L	排気ガスの添加のみに特徴を有するもの	N	その他の制御対象を制御するもの
Z	その他のもの	P	複数の制御対象を制御するもの
301	・ ・ ・ 他の機関制御との結合	Z	その他のもの (気化器以外の燃料制御→23/02 が優先)
301 A	吸気系制御との結合	23/02	・ 燃料噴射形の機関
301 J	吸気系二次空気との結合	A	燃料噴射量制御
301 B	ディーゼル機関用	B	・ 低圧燃料噴射用
301 C	燃料系制御との結合	K	・ ・ 機関の負荷状態に応ずるもの
301 D	ディーゼル機関用	L	・ ・ 過過給を防止するもの
301 E	帰還制御との結合 (A, C, F, G が優先)	M	・ ・ 機関温度・吸気 (給気) 温度に応ずるもの
301 F	排気系二次空気制御との結合 (J が優先)	N	・ ・ 異常, 例. 機能不全, 故障, 時の制御 (L が優先)
301 G	点火系制御との結合	C	・ 高圧燃料噴射用
301 H	ディーゼル機関用 (A-E が優先)	D	・ ・ 噴射ポンプのみを制御するもの
301 Z	その他のもの	E	・ ・ ・ 始動・暖機・アイドル時の制御
311	・ ・ ・ 特殊機関用	F	・ ・ ・ 加速時の制御
311 A	気筒数制御機関用	G	・ ・ ・ 異常時の制御
311 B	過給機付機関用	H	燃料噴射時期制御
311 C	多点着火機関用	J	燃料圧力制御
311 Z	その他のもの	Z	その他のもの
21/10	・ ・ 燃料-空気混合気に 2 次空気が添加されるもの[2006. 01]	25/00	複数の協働して作動する機関の制御
A	排気ガス成分により制御するもの (B-F が優先)	25/02	・ 機関速度を同期させるもの
		25/04	・ 機関休止によるもの
		A	クラッチにより切離されるもの
		Z	その他のもの [25/02 が優先]
		27/00	逆転可能なことを特徴とする機関の制御
		A	燃料噴射の制御
		B	高圧空気供給の制御
		C	吸排気弁駆動装置の操作
		Z	その他のもの
		27/02	・ 設定された作動を行なうもの
		28/00	機関のプログラム制御[2006. 01]

A	自動運転用	311 H・その他の制御対象を制御するもの
B	遠隔制御用	311 J・複数の制御対象を関連して制御するもの
C	機関試験用	311 Zその他のもの
Z	その他のもの	321 ・・始動・停止の制御
29/00	機関の作動に不可欠な部品または補機以外の装置であって機関により駆動されるものに特有な制御, 例. 機関外からの信号による機関の制御[2]	321 A停車・発進時にエンジンの停止・再始動を行うもの, すなわちエコランシステム
A	航空機用機関特有の制御	321 B始動時の制御 (暖機終了後に停止するものを含む)
B	作業機用機関の制御	321 C停止時の制御
C	自動変速機付機関の制御 (変速制御も行うもの B60W10)	321 Zその他のもの
D	・アイドル時の制御 (F02D29/02, 331 が優先)	331 ・・アイドル時の制御
E	・変速中絞り弁を全閉するもの	331 A負荷に応じたアイドルアップ (変速機・クラッチ作動負荷に応じた制御 F02D29/00, ポンプ負荷に応じた制御 F02D29/04, 発電機負荷に応じた制御 F02D29/06)
F	手動変速機付機関の制御	331 Zその他のもの
G	クラッチ作動との関連制御 (クラッチ制御も行うもの B60W10)	341 ・・制動時の制御
Z	その他のもの	29/04 ・ポンプ駆動の機関に特有のもの
29/02	・車両を駆動する機関に特有のもの; 可変ピッチのプロペラを駆動する機関に特有のもの[2]	A 冷凍機・クーラ駆動機関
A	船用機関に特有のもの	B ・補機としてのクーラを駆動する機関 (エアコンを駆動するものを含む)
B	・可変ピッチプロペラ駆動機関用	C ・・アイドル時の制御
C	・スロットル駆動レバー部分	D ・冷凍機・クーラ駆動の専用機関
E	車両試験時の運転制御	E 圧縮機駆動機関 (F02D29/04A-D が優先)
F	補機駆動に応じた制御 (ポンプの駆動に応じた制御 F02D29/04, 発電機の駆動に応じた制御 F02D29/06)	F 液体ポンプ駆動機関
G	パワステアリングの作動に応じた制御	G ・油圧アクチュエータ用ポンプ駆動機関
H	無線・音波等による車両の遠隔制御	H ・・可変容量型ポンプをもつもの
J	特殊車両用	Z その他のもの
K	安全対策手段をもつもの, 例. 盗難防止手段をもつもの	29/06 ・発電機駆動の機関に特有のもの
L	運転管理・表示	A 特定用途の発電機用
Z	その他のもの	B ・非常用発電機
301	・・車速制御 (定速走行 B60K31/00)	C ・溶接用発電機
301 A	定速走行用	D ・車両駆動モータ用発電機 (シリーズハイブリッド車両 B60K6/46)
301 B	機械的特徴点を備えたもの	E ・機関補機としての発電機
301 C	電氣的制御一般	F ・・始動・暖機・アイドル時の制御
301 D	車間距離に応じた車速制御	G ・・機関のトルク変動抑制制御
301 Z	その他のもの	H 運転状態に応じた自動制御 (F02D29/06A-G が優先)
311	・・車速制限	J ・始動・暖機時の制御
311 A	加速スリップ・スキッド防止用	K ・アイドル・負荷遮断時の制御
311 B	最高車速を制限するもの (制御対象が特定されないものを含む)	L ・負荷を検出して制御するもの (電圧を検出して制御するものを含む)
311 C	給気系統を制御するもの (絞り弁やアクセル系統一般を制御するものを含む)	M ・・負荷投入時の制御
311 D	・・2次絞り弁を制御するもの	N ・回転数を検出して制御するもの
311 E	・・アクセルペダルと絞り弁間の連結機構を制御するもの	P 周波数を切換えるもの
311 F	燃料系統を制御するもの	Q 異常時制御・安全装置
311 G	点火系統を制御するもの	Z その他のもの
		その他の非電氣的な燃焼機関の制御[4]
		31/00 非電氣的な速度検出のガバナーを燃焼機関

- の制御に使用するもので他に分類されないもの
- 301 ・速度検出のガバナーの構造に特徴があるもの
- 301 A速度検出部から出力制御部までの構造に特徴があるもの
- 301 B・速度検出部の構造に特徴があるもの
- 301 C・ガバナレバーを用いるもの
- 301 D・・ガバナレバー自体に特徴があるもの
- 301 E潤滑装置
- 301 Zその他
- 310 ・燃焼機関の制御に特徴があるもの
- 310 A特殊な型式の燃焼機関
- 310 B特殊な用途の燃焼機関
- 310 C特殊な運転状態のためのもの
- 310 D・制動・停止
- 310 E・安全装置
- 310 Zその他
- 33/00 燃料または燃焼空気の配分の非電氣的な制御で他に分類されないもの
- 301 ・特殊な型式の燃焼機関のための非電氣的な制御で他に分類されないもの
- 301 A排気系に浄化装置を備えた機関
- 301 B2 サイクル機関
- 301 C多気筒機関
- 301 D・気筒数制御機関
- 301 E過給機付機関
- 301 FEGR 付機関
- 301 H成層燃焼機関
- 301 J渦流燃焼型機関
- 301 Kリーニンリッチ機関
- 301 L蒸発燃料処理装置を有するもの
- 301 Mガソリン以外の燃料を使用する機関
- 301 Z低圧燃料噴射型
- 303 ・・ディーゼル機関のためのもの
- 303 E過給機付き
- 303 FEGR 付き
- 303 Mガソリン以外
- 303 Zその他のもの
- 305 ・特殊な用途の燃焼機関のための非電氣的な制御で他に分類されないもの
- 310 ・特定の運転状態のための非電氣的な制御で他に分類されないもの（アイドルスピードコントロールバルブは F02M69/32）
- 310 A過渡時
- 310 B・始動又は暖機
- 310 C・アイドル
- 310 D・・アイドルアップ
- 310 E・加速
- 310 F・減速
- 310 G・停止
- 310 H負荷の領域
- 310 J・低負荷時
- 310 K・高負荷時
- 310 L・車輛の補機, 例. クーラー, パワステ
- 310 M・車輛の走行状態, 例. クラッチ, ギヤ, ブレーキ
- 310 N・機関回転数, 車速のみに応じた領域
- 310 P大気状態
- 310 Q機関温度
- 310 R・排気系
- 310 S電源電圧
- 310 Zその他のもの
- 345 ・燃焼機関の異常状態のための安全装置または表示装置
- 33/02 ・燃焼空気の配分
- 35/00 機関の外部または内部状態による機関の非電氣的な制御で他に分類されないもの
- 301 ・特殊な型式の燃焼機関のための非電氣的な制御で他に分類されないもの
- 301 Aディーゼル機関
- 301 B2 サイクル機関
- 301 C多気筒機関
- 301 D・気筒数制御機関
- 301 E過給機付機関
- 301 FEGR 付機関
- 301 グリーンバーン機関
- 301 H・成層燃焼機関
- 301 J・渦流燃焼機関
- 301 Kリーニンリッチ機関
- 301 L蒸発燃料処理装置付機関
- 301 Mガソリン以外の燃料を用いる機関
- 301 Zその他
- 305 ・特殊な用途の燃焼機関のための非電氣的な制御で他に分類されないもの
- 305 A船舶用機関
- 305 B陸上作業用機関
- 305 C・工事用機関
- 305 D・農作業用機関
- 305 E・発電機駆動用機関
- 305 F・ポンプ圧縮機駆動用機関
- 305 Zその他
- 310 ・特定の運転状態のための制御信号を発生する非電氣的な制御手段で他に分類されないもの
- 310 A過渡時
- 310 B・始動, 暖機
- 310 C・アイドル
- 310 D・・アイドルアップ
- 310 E・加速
- 310 F・減速
- 310 G・停止〔異常時のための停止手段は 345〕
- 310 H負荷の領域
- 310 J・低負荷時のみ
- 310 K・高負荷時のみ
- 310 L・車両の補機〔クーラー・パワステ等〕

- 310 M・車両の走行状態〔クラッチ、ギヤ、ブレーキ等〕
- 310 N・機関の回転数, 車速のみに応じた領域
- 310 P大気状態
- 310 Q機関温度〔冷却水温, 油温, 燃料温等〕
- 310 R・排気系の温度
- 310 S電源電圧
- 310 Tエンジン製造時の初期調整, エンジンの劣化に対する補正, エンジンの機種毎の補正
- 310 Zその他
- 312 ・・特定の運転状態のための補正の導入(特有の制御パターンを有するもの)
- 312 A過渡時
- 312 B・始動, 暖機
- 312 C・アイドル
- 312 D・・アイドルアツプ
- 312 E・加速
- 312 F・減速
- 312 G・停止〔異常時のための停止手段は 345〕
- 312 H負荷の領域
- 312 J・低負荷時のみ
- 312 K・高負荷時のみ
- 312 L・車両の補機〔クーラー・パワステ等〕
- 312 M・車両の走行状態〔クラッチ、ギヤ、ブレーキ等〕
- 312 N・機関の回転数, 車速のみに応じた領域
- 312 P大気状態
- 312 Q機関温度〔冷却水温, 油温, 燃料温等〕
- 312 R・排気系の温度
- 312 S電源電圧
- 312 Tエンジン製造時の初期調整, エンジンの劣化に対する補正, エンジンの機構毎の補正
- 312 Zその他
- 314 ・・特定の運転状態の判別及び特定の運転状態のためのセンサ信号の前処理のための手段に特徴があるもの
- 314 A過渡時
- 314 B・始動, 暖機
- 314 C・アイドル
- 314 D・・アイドルアツプ
- 314 E・加速
- 314 F・減速
- 314 G・停止〔異常時のための停止手段は 345〕
- 314 H負荷の領域
- 314 J・低負荷時のみ
- 314 K・高負荷時のみ
- 314 L・車両の補機〔クーラー・パワステ等〕
- 314 M・車両の走行状態〔クラッチ、ギヤ、ブレーキ等〕
- 314 N・機関の回転数, 車速のみに応じた領域
- 314 P大気状態
- 314 Q機関温度〔冷却水温, 油温, 燃料温等〕
- 314 R・排気系の温度
- 314 S電源電圧
- 314 Tエンジン製造時の初期調整, エンジンの劣化に対する補正, エンジンの機構毎の補正
- 314 Zその他
- 320 ・・閉ループ補正を導入するもの
- 345 ・・燃焼機関の異常状態のための安全装置または表示装置
- 345 A異常燃焼防止
- 345 B・ノッキング防止〔ノッキングの判定は 368〕
- 345 Cストール防止
- 345 D過負荷防止
- 345 E過熱防止
- 345 F過回転防止
- 345 Gスリップ防止
- 345 H逆転防止
- 345 J過給防止
- 345 K燃料供給異常の防止
- 345 L異常時に燃焼機関を停止するための停止手段に特徴があるもの
- 345 Zその他
- 355 ・特定の運転状態に依存しない一般的な燃焼機関の制御装置の特徴
- 360 ・・燃焼機関を制御するために特有な構造を有するセンサ又はセンサの燃焼機関への取り付け(センサ自体の構造はそれぞれのサブクラスを参照)
- 360 A温度
- 360 B・冷却水温
- 360 C・排気系温度
- 360 D・安全装置
- 360 E大気状態
- 360 F・吸気温
- 360 G・湿度
- 360 H・大気圧
- 360 J・安全装置
- 360 Zその他
- 362 ・・・クランク軸位置, 機関回転数, 車速を検出するもの
- 362 Aクランク軸位置の検出
- 362 B・基準位置信号も出力するもの
- 362 C・・上死点
- 362 D・気筒判別
- 362 E・点火信号により検出するもの
- 362 F・安全装置
- 362 G機関の回転数の検出
- 362 H・回転数変動
- 362 K・安全装置
- 362 L車速の検出
- 362 M・安全装置
- 362 Zその他

364 ・・・・燃焼機関の負荷を検出するもの
 364 Aトルク
 364 B・トルク変動
 364 C・安全装置
 364 D負圧
 364 E・過給圧
 364 F・安全装置
 364 Gスロットル弁開度
 364 R・特定開度で信号を出力するもの
 364 S・・・・開度に比例した信号を出力するもの
 364 H・・・・すべり抵抗を用いるもの
 364 J・安全装置
 364 K燃料供給状態
 364 L・燃料残量
 364 M・燃費
 364 N・燃料供給量・流量
 364 P・燃料供給時期
 364 Q・安全装置
 364 Zその他
 366 ・・・・吸入空気量によるもの
 366 A動圧によるもの
 366 B・フラツプ式
 366 C可変ベンチュリー型
 366 D吸入負圧により測定するもの
 366 E熱線式
 366 F・バイパス通路に設けたもの
 366 Gカルマン式
 366 H・吸気通路の形状に特徴があるもの
 366 J音波の伝達速度から求めるもの
 366 K複数の信号から求めるもの
 366 Lエアフローセンサの配置
 366 M・複数のエアフローセンサをもつもの
 366 N安全装置
 366 Zその他のもの
 368 ・・・・燃焼状態を検出するもの
 368 Aノツキング
 368 B_O₂センサ
 368 C・とりつけ
 368 D・・・・保護カバーを有するもの
 368 E・・・・排気管の形状に特徴があるもの
 368 Zその他
 370 ・・・・制御装置の構成
 370 A制御手段間又は制御手段と機関とを接続するためのコネクタの構造
 370 Bバキュームタンク
 370 Cダイヤフラム
 370 Dバイメタル, サーモワツクス
 370 Eエアフィルター
 370 Fベローズ
 370 Gコイル
 370 H・モータ
 370 J弁, 弁座
 370 K安全装置

370 L・防振
 370 M・耐摩耗性向上
 370 N・防水
 370 P・防音
 370 Zその他
 372 ・・・・駆動信号に応じた信号を生成するための手段
 374 ・・・・機械的に駆動するもの
 374 A変位量を制御するもの
 374 D電気信号を生ずるもの
 374 E液体流量を制御するもの
 374 G気体圧力を制御するもの
 374 Zその他
 376 ・・・・遠心力
 376 A変位量を制御するもの
 376 D電気信号を生ずるもの
 376 E液体流量を制御するもの
 376 G気体圧力を制御するもの
 376 Zその他
 378 ・・・・気体の圧力で駆動するもの
 378 A変位量を制御するもの
 378 D電気信号を生ずるもの
 378 E液体流量を制御するもの
 378 G気体圧力を制御するもの
 378 H・負圧スイッチ〔導通・非導通を制御するもの〕
 378 K・負圧遅延弁, 絞り・オリフイス, 逆止弁, 圧力差保持弁, バキュームリミッター
 378 N・設定した圧力の負圧を作るもの
 378 P・・・・2種類以上の負圧を混合するもの
 378 Q・・・・出力の負圧を検出してフィードバックするもの
 378 Zその他
 380 ・・・・大気圧を導入するもの
 380 A変位量を制御するもの
 380 D電気信号を生ずるもの
 380 E液体流量を制御するもの
 380 G気体圧力を制御するもの
 380 H・負圧スイッチ〔導通・非導通を制御するもの〕
 380 K・負圧遅延弁, 絞り・オリフイス, 逆止弁, 圧力差保持弁, バキュームリミッター
 380 N・設定した圧力の負圧を作るもの
 380 P・・・・2種類以上の負圧を混合するもの
 380 Q・・・・出力の負圧を検出してフィードバックするもの
 380 Zその他
 382 ・・・・脈動圧を導入するもの
 384 ・・・・液体の圧力で駆動するもの
 386 ・・・・温度に応じて生じる力を用いるもの(バイメタル等)
 386 A変位量を制御するもの
 386 D電気信号を生ずるもの

386 E液体流量を制御するもの
 386 G気体圧力を制御するもの
 386 Zその他
 388 ・ ・ ・ 電気式に駆動するもの
 388 A変位量を制御するもの
 388 D電気信号を生ずるもの
 388 E液体流量を制御するもの
 388 G気体圧力を制御するもの
 388 H・負圧スイッチ〔導通・非導通を制御するもの〕
 388 K・負圧遅延弁・絞り・オリフイス・逆止弁・圧力差・保持弁・バキュームリミッター
 388 N・設定した圧力の負圧を作るもの
 388 P・ ・ 2種類以上の負圧を混合するもの
 388 Q・ ・ ・ 出力の負圧を検出してフィードバックするもの
 388 Zその他
 396 ・ ・ 複数のアクチュエータを共通に制御するためのもの
 398 ・ ・ 制御装置の燃焼機関・車両への取り付け
 35/02 ・ 内部状態によるもの
 37/00 機関の複数の作用の結合的で非電氣的な制御で他に分類されないもの
 301 ・ 制御対象
 301 A点火を制御するもの
 301 B・点火時期
 301 Cグロープラグを制御するもの
 301 D燃料－空気の混合を制御するもの〔E-L 優先〕
 301 E・空燃比〔制御手段を限定できないもの〕
 301 F・ ・ 気化器によるもの
 301 G・ ・ 噴射装置によるもの〔ディーゼル用を含む〕
 301 H・ ・ ・ 噴射量〔燃料カット・再開を含む〕
 301 J・噴射時期〔噴射周期の変更を含む〕
 301 K・絞り弁を制御するもの
 301 L・スロットルバイパス弁を制御するもの
 301 M機関への吸入以前に燃焼空気、燃料または燃料－空気混合気を処理するもの
 301 N・EGR を制御するもの
 301 P・熱処理〔加熱, 冷却〕するもの
 301 Q・霧化するもの
 301 R過給を制御するもの
 301 S圧縮比を制御するもの〔燃焼室の容積を変化させるもの〕
 301 T排ガス処理装置を制御するもの〔2 次空気を含む〕
 301 Uスワールを制御するもの
 301 Vスタータを制御するもの
 301 Wディーゼル機関に用いるもの
 301 Y安全装置〔機関の異常時の外制御装置の異常に対処するものも含む〕

301 Zその他のもの〔吸・排気弁, 冷却装置等〕

310 ・ 制御装置の特徴

37/02 ・ 点火作用をその中に含むもの[2006. 01]

39/00 その他の非電氣的制御[4]

39/02 ・ 4 サイクル機関のためのもの

39/04 ・ 4 サイクル以外のサイクル, 例. 2 サイクル, の機関のためのもの

39/06 ・ 燃料が大部分圧縮行程の終りに加えられる機関のためのもの

39/08 ・ 燃料が大部分圧縮行程の前に加えられる機関のためのもの

39/10 ・ 自由ピストン機関のためのもの; 回転する主軸のない機関のためのもの

燃焼機関の電氣的制御[4]

注

(1) グループ 41/00-45/00 は, 電氣的制御装置の電氣的な観点を包含する。[6]

注

(2) グループ 41/00-45/00 は以下を包含しない。[6]

注

—電氣的制御装置の非電氣的な観点は, グループ 1/00 から 39/00 またはサブクラス F02M に包含する。[6]

注

—電氣的制御装置の電氣および非電氣的な観点は, これらは, グループ 1/00 から 39/00 またはサブクラス F02M に包含する。[4, 6]

41/00 燃焼可能な混合気またはその成分の供給の電氣的制御 (F02D43/00 が優先) [4]

41/02 ・ 制御信号を発生する回路装置[4]

41/04 ・ ・ 特定の運転状態に対応する補正の導入 (F02D41/14 が優先) [4]

41/06 ・ ・ ・ 機関の始動または暖機運転のためのもの[4]

41/08 ・ ・ ・ アイドリングのためのもの (F02D41/06, F02D41/16 が優先) [4]

41/10 ・ ・ ・ 加速のためのもの[4]

41/12 ・ ・ ・ 減速のためのもの[4]

41/14 ・ ・ 閉ループ補正を導入するもの[4]

41/16 ・ ・ ・ アイドリングのためのもの[4]

41/18 ・ ・ 吸気量の測定によるもの[2006. 01]

41/20 ・ 出力回路, 例. 指令コイルの電流の制御のためのもの[2006. 01]

41/22 ・ 異常状態のための安全装置または表示装置[4]

41/24 ・ デジタル手段の使用を特徴とするもの[4]

41/26 ・ ・ コンピュータ, 例. マイクロプロセッサ, を使用するもの[4]

41/28 ・ ・ ・ インターフェイス回路[4]

41/30 ・ 燃料の噴射を制御するもの[4]

41/32 ・ ・ 低圧型のもの[4]

F 0 2 D

- 41/34 ・・・・噴射時期または噴射時間を制御する手段をもつもの[2006.01]
- 100 ・・・・1 気筒当たり複数のインジェクターを設けるもの
- 41/36 ・・・・配電を制御する手段をもつもの[2006.01]
- 41/38 ・・・・高圧型のもの[4]
- 41/40 ・・・・噴射時期または噴射時間を制御する手段をもつもの[4]
- 43/00 2つ以上の機能, 例. 点火, 燃料—空気の混合, 再循環, 過給または排気ガス処理, の結合した電氣的制御[2006.01]
 - 301 ・制御対象
 - 301 A 点火を制御するもの
 - 301 B・点火時期
 - 301 C グロープラグを制御するもの
 - 301 D 燃料—空気の混合を制御するもの (E-L 優先)
 - 301 E・空燃比〔制御手段を限定できないもの〕
 - 301 F・・・・気化器によるもの
 - 301 G・・・・噴射装置によるもの, 含. デイ—ゼル用
 - 301 H・・・・噴射量, 含. 燃料カット・再開
 - 301 J・噴射時期, 含. 噴射周期の変更
 - 301 K・絞り弁を制御するもの
 - 301 L・スロットルバイパス弁を制御するもの
 - 301 M 機関への吸入以前に燃焼空気, 燃料または燃料—空気混合気を処理するもの
 - 301 N・EGR を制御するもの
 - 301 P・熱処理〔加熱・冷却〕するもの
 - 301 Q・霧化するもの
 - 301 R 過給を制御するもの
 - 301 S 圧縮比を制御するもの〔燃焼室の容積を変化させるもの〕
 - 301 T 排ガス処理装置を制御するもの, 含. 2 次空気
 - 301 U スワールを制御するもの
 - 301 V スタータを制御するもの
 - 301 W デイ—ゼル機関に用いるもの
 - 301 Y 安全装置〔機関の異常時の外, 制御装置の異常に対処するものも含む〕
 - 301 Z その他のもの, 例. 吸・排気弁, 冷却装置
 - 310 ・制御装置の特徴
 - 310 A 閉ループ補正を行うもの
 - 310 Z その他
- 43/02 ・アナログ手段のみを用いるもの[4]
- 43/04 ・デジタル手段のみを用いるもの[4]
- 45/00 グループ F02D41/00-F02D43/00 に分類されない電氣的制御[2006.01]
 - 345 ・燃焼機関の異常状態のための安全装置または表示装置
 - 358 ・センサからの信号の前処理部の構成
 - 360 ・・・・特定のセンサに特有なもの (センサ自体の構造はそれぞれのサブクラスを参

- 照)
- 360 A 温度
- 360 E 大気状態
- 360 Z その他
- 362 ・・・・クランク軸位置, 機関回転数, 車速を検出するもの
- 364 ・・・・燃焼機関の負荷を検出するもの
- 364 A トルク
- 364 D 大気圧, 燃焼圧は含まない負圧などの圧力
- 364 E・過給圧, 例. 2 サイクルクランク室内圧
- 364 G スロットル弁開度
- 364 Z その他
- 366 ・・・・吸入空気量によるもの
- 368 ・・・・燃焼状態を検出するもの
- 368 A ノッキングを検出するもの
- 368 F 空 燃 比 を 検 出 す る も の (O₂ センサ F02D35/00, 368B)
- 368 S 気筒内の燃焼圧などの圧力
- 368 Z その他, 例. 失火検知
- 369 ・・・・燃料供給状態, 例. 供給量, 燃費, 残量, 性状, を検出するもの
- 370 ・演算部の構成
- 372 ・・・・マイクロコンピュータ制御に特有なもの
- 374 ・・・・複数の制御対象を制御するための構造に特徴があるもの (単一のマイクロコンピュータによる時分割制御 F02D45/00, 372) , 例. 総合制御
- 376 ・・・・記憶手段, 例. メモリ, 可変抵抗, スイッチ, の使用方法に特徴があるもの
- 378 ・・・・パルス変調手段に特徴があるもの
- 380 ・・・・信号の伝達方法に特徴があるもの
- 395 ・電源部の構成